

Delta-T社製アクセスチューブ抜き工具 AT-CLAMP

PR2プロファイルプローブ用のアクセスチューブATL1及びATS1専用の抜き工具です。長期間アクセスチューブを埋設したままにしておくと、土壌にも寄りますが固着して抜けない事があります。その際にAT-CLAMPを用いると多くの場合、簡単に固着を剥がし、抜くことが容易になります。

<構成>

1. AT-CLAMP
2. スパナ
3. テコ棒



1. おおよそ4~5mm程度ネジが出る程度に調整します。



2. アクセスチューブに刺します。黒い線に重なるまで差し込んでください。差し込めないときはアイボルトをゆるめる方向に回すと入ります。



3. 差込深さはこの位置までです。



4. スパナとテコ棒を使ってAT-CLAMPをアクセスチューブに強固に固定します。



5. テコ棒を使ってアクセスチューブ全体をを回します。回すことで土壌とアクセスチューブの固着が外れます。そのまま回しつつ引き抜いてください。どうしても抜けないときはチェーンブロックをアイボルトに引っかけて抜いてください。

